

様式第 26 の 5 (第 62 条の 2 の 2 第 2 項関係)

特定屋外タンク貯蔵所の保安検査時期延長申請書 (コーティング有)

〇〇年〇〇月〇〇日								
堺市長殿								
申請者								
住所 堺市堺区大浜南町 3 丁 2 番 5 号 (電話 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇)								
氏名 〇〇株式会社 堺工場 工場長 〇〇 〇〇								
設置者	住所	〇〇市〇〇区〇〇町〇〇丁目〇〇号		電話 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇				
	氏名	〇〇株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇						
設置場所 堺市堺区大浜南町 3 丁 2 番 5 号								
タンクの呼称 又は番号 No. 1 2 3								
設置の許可申請 年 月 日 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日								
設置の許可年月日 及び許可番号 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日 第 〇〇〇〇〇 号								
基準適合届出 <input checked="" type="checkbox"/> 新基準適合届出 (〇年〇月〇日) ・第一段階基準適合届出 (年 月 日)								
貯蔵危険物の類、品名、化学名 第 4 類 第 2 石油類 灯油								
貯蔵最大数量			10,000 k l					
底部外面の腐食の発生に影響を及ぼす変更の予定		基礎			有 ・ 無			
		構造 (底部の板の張り替え等)			有 ・ 無			
コーティング*	種類		1 ガラスフレークコーティング 2 その他 ()					
	施工の区分		新規・中途・塗り替え (コーティング施工年月日 年 月 日)					
タンクの腐食量*	前々回保安検査日		年 月 日	連続板厚測定	有・無	連続板厚測定日	年 月 日	
	前回保安検査日		年 月 日		有・無	測定日	年 月 日	
	アニユラ板	1年当たりの板厚減少量	mm/年		底板	1年当たりの板厚減少量	mm/年	
		前回保安検査時最小板厚	mm			前回保安検査時最小板厚	mm	
上記からの算出期間			年					
算出期間又は15年のうち短い方			年					
加温貯蔵の有無			有 ・ 無					
タンク底部外面の腐食防止措置*		外面防食措置		アスファルトサンド・電気防食・その他 ()				
		雨水浸入防止措置		有 (適・否) ・ 無				
補修・変形*		補修の適否		適 ・ 否				
		有害な変形の有無		有 ・ 無				
不等沈下*			最大値のタンク直径に対する割合					
支持力・沈下*			平均沈下量 mm/年					
維持管理体制	過去3年間の特定屋外貯蔵タンクの維持管理に起因する事故の発生					有 ・ 無		
	過去3年間の消防法第12条第2項に基づく措置命令					有 ・ 無		
	消防法第14条の2、第14条の3及び第14条の3の2の規定に関する違反					有 ・ 無		
	保安作業従事者に対する適切な教育訓練*					適 ・ 否		
保安のための適切な巡視、点検*					適 ・ 否			
※ 受付欄			備考					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とする。
 2 法人にあつては、その名称、代表者氏名及び主たる事業所の所在地を記入すること。
 3 *印の欄に関しては、必要に応じ図面、資料等を添付すること。
 4 ※印の欄は、記入しないこと。